

かごしまの自然と暮らしを繋いでいくために

～ネイチャーポジティブのすすめ～

鹿児島は、多くの野生生物の分布の北限地・南限地となっているほか、独特の生態系や数多くの固有種を有する非常に自然豊かな地域です。今、こうした豊かな自然環境が急速に失われつつあります。鹿児島の自然と暮らしを未来へ繋いでいくために、外来種の脅威や、自然を守り育てていく取組などの事例を学び、自然を回復させていく「ネイチャーポジティブ」について、一緒に考えてみませんか。



特別報告 「奄美大島におけるマングース根絶から得た教訓」

阿部 慎太郎 （奄美哺乳類研究会 元環境省レンジャー）

特別報告 「豊かな海を次世代へ～自然共生サイト～」

川畑 友和 （山川町漁業協同組合 理事）

基調講演

「外来種から鹿児島のいきものと私たちの生活を守る」

五箇 公一

（国立環境研究所
生態リスク評価・対策研究室 特命研究員）



1990年、京都大学大学院修士課程修了。同年宇部興産株式会社入社。1996年、博士号取得。同年12月から国立環境研究所に転じ、現在は生態リスク評価・対策研究室 特命研究員。専門は保全生態学、農業科学、ダニ学。著書に『クワガタムシが語る生物多様性』（集英社）、『終わりなき侵略者との闘い～増え続ける外来生物』（小学館）、『これからの時代を生き抜くための生物学入門』（辰巳出版）など。国や自治体の政策にかかる多数の委員会および大学の非常勤講師を勤めるとともに、テレビや新聞などマスコミを通じて環境科学の普及啓発に力を入れている。

日時 令和7年11月23日（日）13:30～16:30

会場 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 講堂（鹿児島市城山町7-2）

定員 200名（先着順・入場無料・要事前申込み）

※駐車場のご利用について

当日は駐車場の台数に限りがございます。ご来場の際は、可能な限り公共交通機関をご利用くださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

申込締切：令和7年11月21日（金）17:00

＜お問い合わせ先＞ 鹿児島県環境林務部自然保護課自然保護係
TEL 099-286-2613 FAX 099-286-5546
E-mail: sizenho@pref.kagoshima.lg.jp

申込みはこちらから



主催：鹿児島県自然保護課

